

技学イノベーション機器共用ネットワーク 最終成果報告会

鹿児島工業高等専門学校 都市環境デザイン工学科
○山田真義 山内正仁

令和2年度の鹿児島高専の構成員

- 技学イノベーションネットワーク登録機器活用協議会
副校長（研究主事・専攻科長） 山内 正仁
研究主事補・建設工学専攻長 山田 真義
- 機器共用化推進部会
副校長（研究主事・専攻科長） 山内 正仁
研究主事補・建設工学専攻長 山田 真義
- リモート機器利用実証実験推進WG
副校長（研究主事・専攻科長） 山内 正仁
研究主事補・建設工学専攻長 山田 真義



鹿児島高専の学科構成と教員数

本科

- 機械工学科：9名
- 電気電子工学科：10名
- 電子制御工学科：9名
- 情報工学科：8名
- 都市環境デザイン工学科：8名
- 一般教育科：22名

専攻科

- 機械・電子システム工学専攻
- 電気情報システム工学専攻
- 建設工学専攻

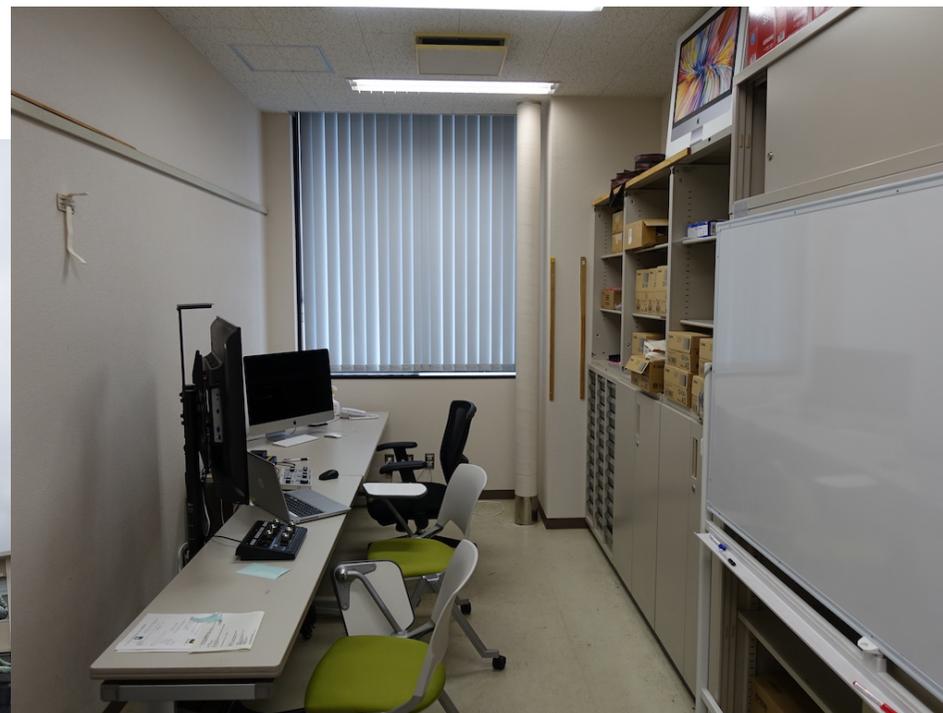
長島町サテライトキャンパス



2019年10月28日に出水郡長島町指江戸舎内に長岡技科大と鹿児島高専のサテライトキャンパス「長島大陸 夢創造キャンパス」を開所

●走査電子顕微鏡（JSM-IT200）完全遠隔VPN接続

機器の設置場所



専攻科棟1階の一室に
SHARE事業の機器を設置

鹿児島高専の利用状況

長岡技科大の走査電子顕微鏡 (JSM-IT200)

- 完全遠隔VPN (Zoom) 5回

長岡技科大の走査電子顕微鏡 (FlexSEM1000II)

- 完全遠隔VPN (Zoom) 2回

長岡技科大のX線回折装置 (SmartLab II)

- 完全遠隔VPN (Zoom) 1回

豊橋技科大の低真空走査電子顕微鏡 (SU3500)

- 遠隔 (Teams) 1回

SHARE説明会と遠隔デモ

先端研究基盤共用促進事業（研究機器相互利用ネットワーク導入実証プログラム（SHARE））の説明会が開催されました。

🏠 鹿児島工業高等専門学校 > お知らせ > 先端研究基盤共用促進事業（研究機器相互利用ネットワーク導入実証プログラム（SHARE））の説明会が開催されました。

令和2年1月28日（火）本校中会議室において、先端研究基盤共用促進事業（研究機器相互利用ネットワーク導入実証プログラム（SHARE））の説明会が行われました。

SHAREとは、研究機関が相互に研究設備・機器を利活用するための課題を抽出・解決する研究機器相互利用ネットワーク構築の実証実験を実施し、大学間、大学と企業間等の研究設備・機器の共用を推進することを目的としており、長岡技術科学大学を中心に豊橋技術科学大学及び本校を含む7つの高専が参画している事業です。

当日の説明会では、長岡・豊橋両技科大及び長島町（鹿児島県）並びに函館・鹿児島高専の5つの拠点をネットワークでつなぎ、長岡技術科学大学の齊藤先生による事業概要の説明の後、実際にサンプルを用いた解析作業を遠隔操作（鹿児島高専から両技科大）にて行う、デモンストレーションが行われました。



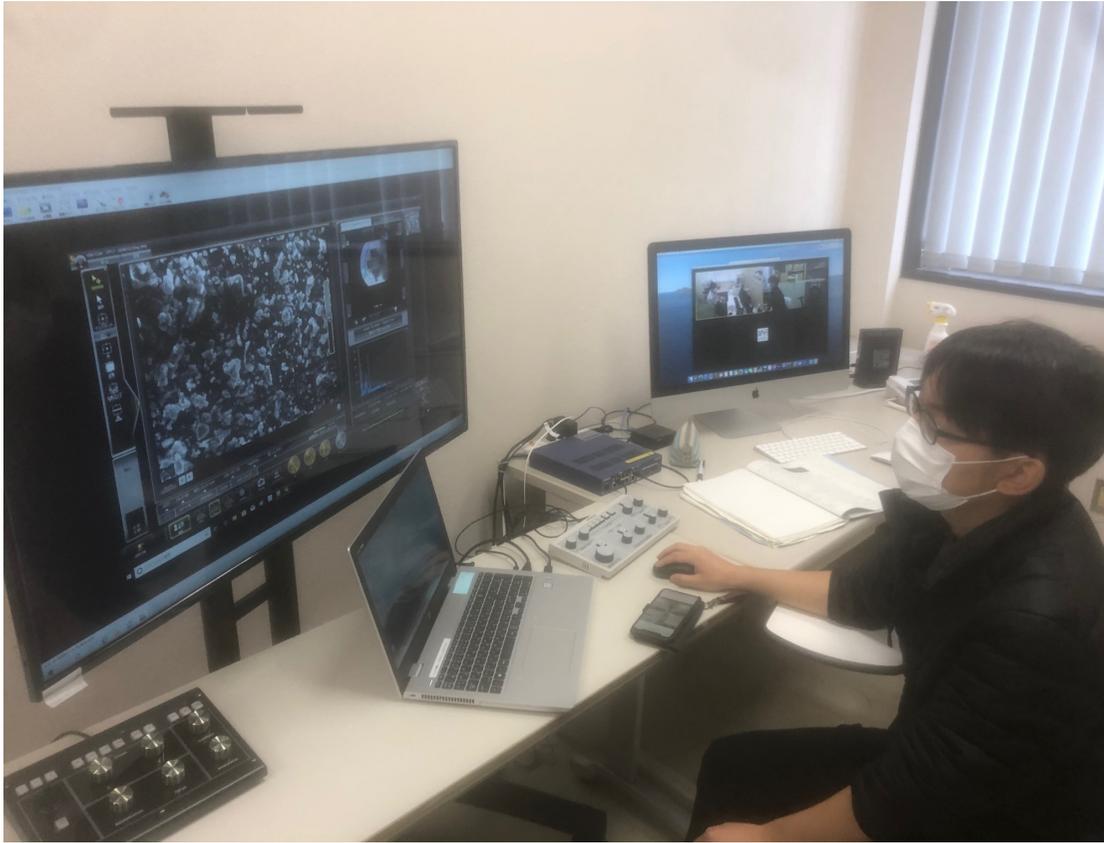
本校HPより引用

2020年1月28日に鹿児島高専中会議室でSHARE説明会と遠隔デモ

- ・ 長岡技科大
- ・ 豊橋技科大
- ・ 函館高専
- ・ 鹿児島県出水郡長島町
- ・ 鹿児島高専

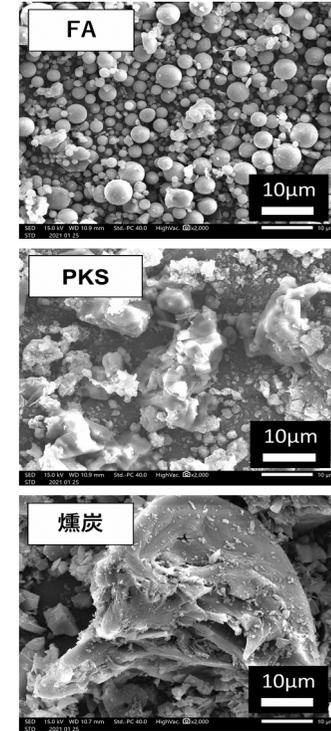
5つをネットワークで接続して実施

卒業研究での利用状況



活性フィラーの成分組成 (wt%)

National Institute of



	FA
SiO ₂	52.3
K ₂ O	1.00
CaO	2.53
Al ₂ O ₃	32.3
Fe ₂ O ₃	7.37

卒研テーマ：木質バイオマスを活性フィラーとして用いたジオポリマー硬化体の
耐久性に関する研究

原材料のSEM像をFlexSEM1000IIで撮影し、卒業研究発表スライドに使用した。
学会発表などにも完全遠隔で撮影したSEM像を利用予定である。